

エネルギー価格高騰の中

電気・ガス節約法

元々ベルギーの電気・ガス代は他のヨーロッパ諸国に比べて割高となっていたのですが、2月末に始まったウクライナとロシアとの戦争の影響で、一段と高騰しました。

先日、エネルギー供給会社から電気・ガス代の値上げ案内がEメールで届いたのですが、ものすごい値上がりで、今後の生活費にかなりの影響が出るのではと心配になりました。価格高騰は、エネルギー価格だけではなく、食料をはじめ生活に必要なもの全てに及んでいます。どうすればいいのでしょうか。

最近テレビのニュースなどを見ていると、給料アップを要求して、ストの件数が増えた気がします。全ての経済が悪い方に向いている中で、給料だけをアップすることはできないのでしょうか、そうすると、消費者である労働者も、お金がないから遊びに行かない、レストランに行かない、旅行を控えるなどの対策を取らなければならなくなります。これでは全てが悪くなるのは目に見えています。解決策は、投資家への利息配当を少し減らして、会社経営を安定させて給料アップを促し、消費者の購買意欲を向上させることだと思うのですが。

しかし、インフレが解決するのを待っていても、日々の生活は苦しくなる一方です。そこで、エネルギーの節約法を検討してみました。

①テレビ、コンピュータ、モデムなどの電気製品は、使用していない時はコンセントを抜きましょう。機械が稼働していても、コンセントを差し込んでいると、少量の電気を消費します。中には、コンセントを差し込んでいるだけで、稼働時の50%もの電気を消費する機械があります。すぐに行動に移して、コンセントを抜きましょう。

②地下室に冷凍庫はありますか？あるご家庭は、本当に必要でしょうか？冷凍・冷蔵庫があれば、1週間分の食料は、十分に保存することができるはずですが、無駄に2つ目の冷凍庫を使用しないで、とりあえずは未使用にしてみましょう。この状態が3カ月から半年続けば、2つ目の冷凍庫は不要です。セカンドハンドで売りに出しましょう。

また、冷凍庫に霜がたくさんついていると、冷凍するために必要以上に電気を消費します。まめに掃除をして、霜のない状態を保ちましょう。



③洗濯物を乾燥機で乾かさず、自然乾燥させましょう。冬場は乾燥に時間がかかりますが、かなりの電気代の節約になります。ただし、日本のように洗濯物をベランダから見せてはいけないので、干し方に注意が必要です。室内干しも場所によっては湿気が多過ぎて、部屋にカビが生えます。気をつけましょう。

乾燥機で水を下水に流すタイプのもがあります。この水は、アイロン時の水や、掃除用の水に使うことができるので、無駄に捨てないようにしましょう。この水には多少洗剤が残っていたりするので、飲料や植物への水としては向きません。

④湯沸かし器の設定温度を60°Cにしましょう。これ以下にすると、バイ菌の発生にも繋がります。また、これ以上に設定すると水を足して使うことになるので、温度を上げる意味がなくなります。

⑤入浴は、できるだけシャワーにして、体や頭を石鹸で洗っている時は、お湯を止めておきましょう。シャワーの使用時間は平均9分とされていますが、これを5分まで短縮して、ガス・電気代だけでなく水の消費量も減らしましょう。



⑥簡易クーラーを使用している場合、小まめにフィルターの掃除をしましょう。埃が溜まっていると、効果が薄れます。

これらのちょっとした気遣いで、無駄な消費や出費を減らすことができます。慣れるまでは大変かもしれませんが、無駄を無くす生活習慣を身につけるためにも、ぜひ実行してみてください。